

代表質疑（令和5年9月定例会）

（令和5年10月3日）

8番 武田恵子議員

1 市長所信表明について

(1) 現状分析からとらえた課題について

① 意識啓発について

(2) 人口が減少しても、豊かに安心して暮らせるまちにについて

① 保育環境の整備の考え方について

② 人口減少の傾向から脱却するための具体的な施策について

2 認第1号 令和4年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

(1) 財政の見直しについて

(2) 事業や公共施設の在り方の見直しについて

10番 齋藤美昭議員

1 市長所信表明について

(1) 人口が減少しても、豊かに安心して暮らせるまちにについて

① 教育環境の整備

(2) 市民の幸せ（ウェルビーイング）を実現する酒田市役所について

① 健全な財政運営

② 目的志向の酒田市役所

2 認第1号 令和4年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

(1) 令和4年度市長施政方針に対する決算の評価について

① 総合的な評価について

② 未来を担う人材が豊富な酒田について

3 議第57号 令和5年度酒田市一般会計補正予算（第6号）について

(1) 交流観光推進事業について

17番 齋藤 周 議員

1 認第1号 令和4年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 市長という立場になったもとでの決算の評価は
- (2) 実質収支が高い水準になっている要因は何か
- (3) 近年になく財政調整基金が高額になっていることに対する所見は
- (4) 臨時財政対策債について
 - ① 発行可能額が極端に減った理由は何か
 - ② 地方共有の固有財源を活用しないという立場でよいか
- (5) 新型コロナウイルス感染症の状況について
- (6) 地方税の増は地域経済がコロナ禍から回復傾向にあるという理解でよいか

22番 後藤 仁 議員

1 市長所信表明について

- (1) 市民所得の向上を図り、人口減少をできる限り緩やかに
 - ① デジタル関連企業の集積
 - ② 再生可能エネルギー関連企業の集積とインフラ整備
 - ③ 「外貨」を稼ぐ観光と移出・輸出の促進

- (2) 働きたいと考える全ての市民が働くことのできる環境の整備
 - ① 仕事と家事・育児・介護等が両立する環境の整備
 - ② デジタル変革の更なる推進

- (3) 人口が減少しても、豊かに安心して暮らせるまちに
 - ① 空き家対策
 - ② 買物弱者と公共交通
 - ③ スポーツ・健康まちづくり

- (4) 市民の幸せ（ウェルビーイング）を実現する酒田市役所
 - ① 健全な財政運営
 - ② 目的志向の酒田市役所
 - ③ 身を切る改革

- (5) 人口減少を抑制しながら、豊かに安心して暮らせるまちを創る
 - ① 市民との共有
 - ② 市民の意識改革

25番 佐藤 猛 議員

1 市長所信表明について

- (1) 市民所得の向上を図り、人口減少をできる限り緩やかに
 - ① デジタル関連企業の集積
 - ② 再生可能エネルギー関連企業の集積
 - ③ 産業の基盤となるインフラ整備
 - ④ 「外貨」を稼ぐ観光と移出・輸出の促進
 - ⑤ 地元企業・農林水産業者の「稼ぐ力」の向上

- (2) 働きたいと考える全ての市民が働くことのできる環境の整備
 - ① 仕事と家事・育児・介護等が両立する環境の整備
 - ② 高齢者が働きやすい環境の整備
 - ③ 障がい者が働きやすい環境の整備

- (3) 人口が減少しても、豊かに安心して暮らせるまちに
 - ① 「買物弱者」対策
 - ② 教育環境の整備
 - ③ 地域に根づく文化芸術活動とスポーツ・健康まちづくりの推進

- (4) 市民の幸せ（ウェルビーイング）を実現する酒田市役所
 - ① 健全な財政運営
 - ② 目的志向の酒田市役所

2 認第1号 令和4年度酒田市一般会計歳入歳出決算の認定について

- (1) 総合計画（前期計画）の評価について

2番 市 村 浩 一 議員

1 市長所信表明について

(1) 市民所得の向上を図り、人口減少をできる限り緩やかに

① 「外貨」を稼ぐ観光と移出・輸出の促進について

ア 具体的な考え方は

イ 酒田DMOの組織強化と戦略強化を

ウ インバウンドに対する取り組みは

(2) 人口が減少しても、豊かに安心して暮らせるまちに

① 「買物弱者」対策について

ア 具体的な考え方は

② 中心市街地における都市機能について

ア 立地適正化計画との整合性と推進を

③ 人と地域の交流を支える公共交通について

ア バス路線の見直しにあたっての考え方は

イ 再度交通業者との連携を